

第7回戦術委員会確認事項

2019年4月22日
全日本金属産業労働組合協議会
(金属労協/JCM)

金属労協は、本日9時より第7回戦術委員会を開催し、回答状況の把握を行うとともに、JC共闘の今後の進め方を確認した。

1. JC共闘の全体集計は4月24日に把握するが、本日段階において各産別が把握している回答状況では、要求提出組合の7割程度で回答を引き出している。回答引き出し組合のうち、7割弱の組合が賃上げを獲得している。

また、JC共闘全体として、中小労組が大手労組以上の賃上げ額を獲得する傾向が継続しており、賃金の底上げ・格差是正の取り組みが前進している。

2. 今後回答を引き出す中堅・中小労組において、賃上げ獲得組合の拡大と大手を上回る賃上げにより、底上げ・格差是正を実現するよう、JC共闘全体で支えていく。

また、非正規労働者の賃金・労働諸条件の改善に向け、引き続き強力に取り組む。特定最低賃金の引き上げ・新設に向けた企業内最低賃金協定の締結拡大・水準引き上げや、働き方の見直しに関する協議を重ねていく。

金属労協は、引き続き共闘体制を維持し、各組合は、産別指導の下、賃金の底上げ・格差是正に向けて、精力的に交渉を展開し、速やかに決着を図ることとする。

3. 第8回戦術委員会は、5月31日に開催する。

以 上